

平成28年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

大阪市立南住吉小学校

児童数

127

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.11	19.52	30.48	42.67	55.84	9.29	158.11	24.04	54.50
大阪市	16.39	19.24	32.42	39.47	48.99	9.37	147.87	22.59	52.61
全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
女子	16.36	18.51	37.69	40.66	47.35	9.54	151.34	14.79	57.77
大阪市	16.20	18.22	36.84	37.74	39.18	9.62	142.12	13.94	54.30
全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54

結果の概要

- ・男子、女子ともに、体力合計点は、大阪市、全国平均値を上回っている。
- ・男子、女子ともに、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げは、大阪市、全国平均値を上回っている。女子は長座体前屈も上回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

【成果】

- ・平成23年度～平成25年度までの3年間、「体育科」を校内の研究科目とし、体力向上を目指した取り組みを推進してきた。その後も、20分休みや昼休みに、学級で「みんな遊び」の時間を設けて運動遊びに取り組んできた。その結果、「運動が好き・大切」と答える児童の割合が高く、体を動かすことが習慣化されている傾向にある。
- ・縄跳び集会や、かけ足集会等の実施により、反復横とび・20mシャトルラン・50m走・ソフトボール投げ等、走・投の運動能力は定着しつつある。今年度は立ち幅跳びも良い結果であった。

【今後取り組むべき課題】

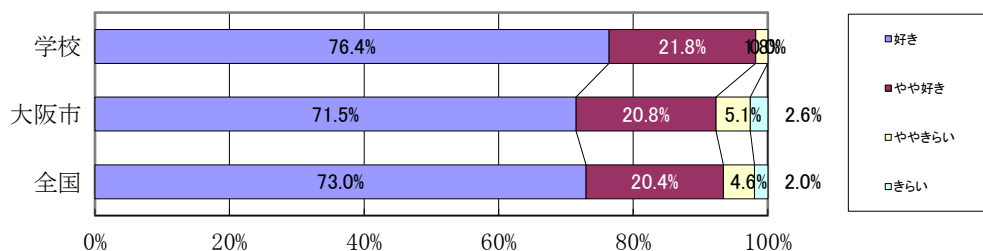
- ・男女とも、握力・上体起こしが全国平均値を下回っている。男子は長座体前屈も下回っている。
- 走・跳・投の運動能力をさらに高めながら、課題がある筋力や柔軟性を高める取り組みを行っていく必要がある。

運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

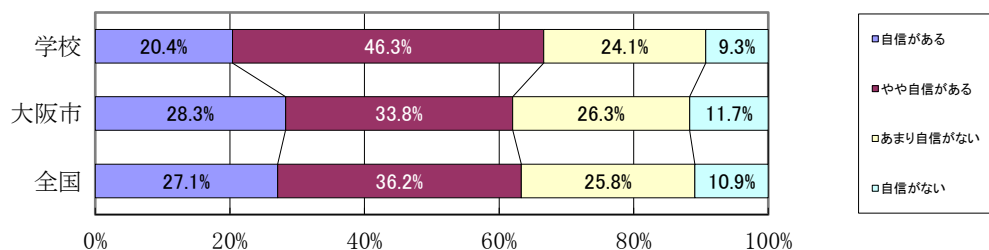
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



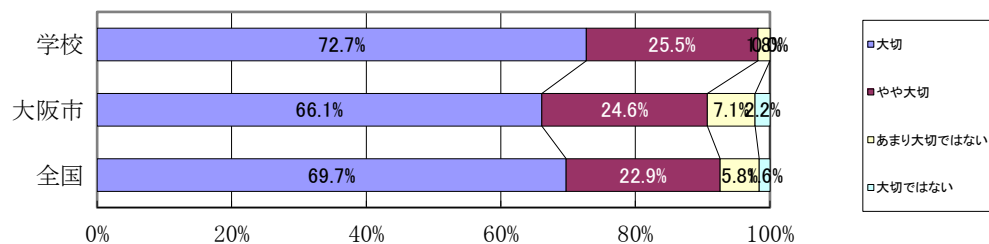
3

自分の体力に自信がありますか



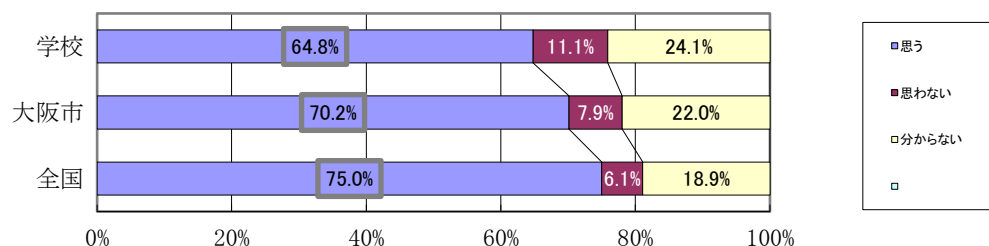
4

あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切ですか



5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



成果と課題

- ・運動やスポーツが好き・大切と回答する児童が大阪市・全国平均値を上回っており、自分の体力に自信があるの合計も大阪市・全国平均値を上回っている。
- ・縄跳び集会や、かけ足集会、みんな遊び、週1回の30分遊び時間など体力向上に取り組んだ成果である。
- ・運動やスポーツに好意的で体力にも自信がある児童が多いが、中学校に進学後、自主的に運動やスポーツに取り組むことに肯定的な回答は大阪市・全国平均値より下回っている。

今後の取組

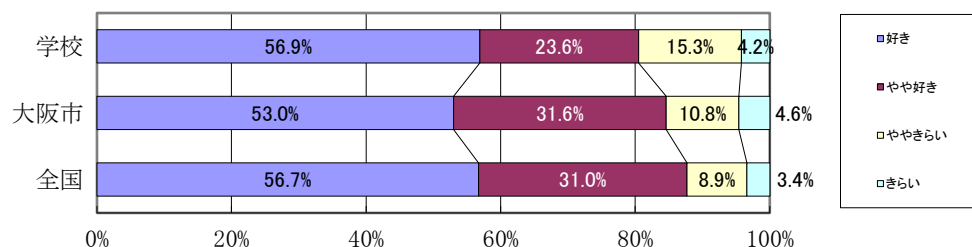
- ・引き続き体育の授業だけでなく、児童が運動やスポーツを好きと感じたり、得意であると思えるような取り組みを実践する。特に今年度も「縄跳び集会」や「かけ足集会」においてクラスや個人が目標を設定しやすい形態で実施したため、体力向上へと発展できた。
- また、「縄跳び週間（ジャンプアッププロジェクト）」を行う等、積極的に体力向上に向けての取り組みを実践できたので、来年度も引き続き実践していきたい。

運動やスポーツについて（女子）

質問
番号 質問事項

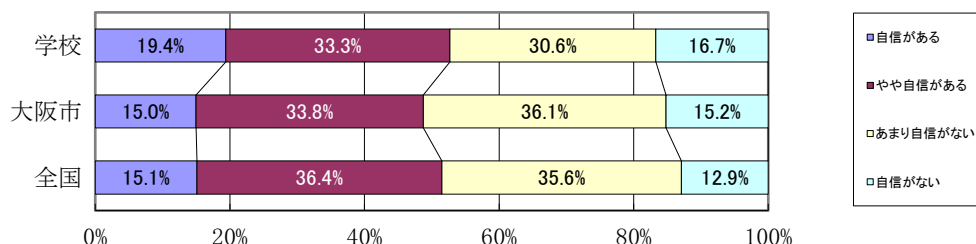
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



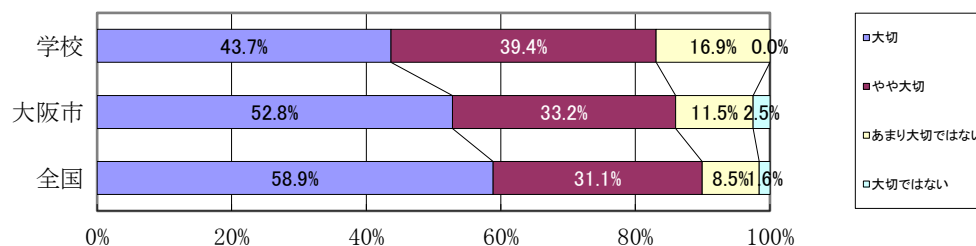
3

自分の体力に自信がありますか



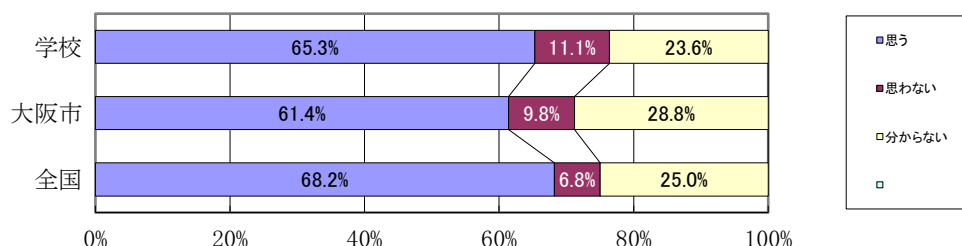
4

あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切ですか



5

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



成果と課題

- ・運動やスポーツをすることが好きが大阪市・全国平均値を下回っているが、80%を超える高い数値である。
- ・体力に自信がある・やや自信があるの合計は大阪市・全国平均値を少し上回っている。
- ・縄跳び集会や、かけ足集会、みんな遊び、週1回の30分遊び時間など体力向上に取り組んだ成果である。
- ・運動やスポーツが大切ですかは肯定的な回答が大阪市・全国平均値より下回っているが、中学校に進学後、自主的に運動やスポーツをするの肯定的な回答は大阪市・全国平均値より上回っている。

今後の取組

- ・男子同様、引き続き児童たちが運動やスポーツを好きと感じたり、得意であると思えるような取り組みを実践する。特に、今年度も「縄跳び集会」や「かけ足集会」においてクラスや個人が目標を設定しやすい形態で実施したため、体力向上へと発展できた。また、来年度も今年度実施した「縄跳び週間（ジャンプアッププロジェクト）」のような体力向上に向けた積極的な取り組みの深化・充実を図る。

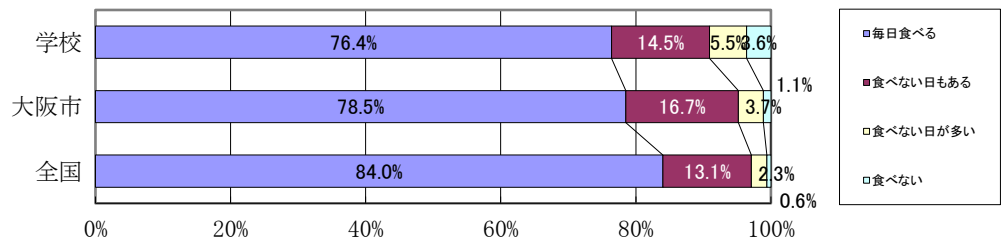
ふだんの生活について（男子）

質問
番号

質問事項

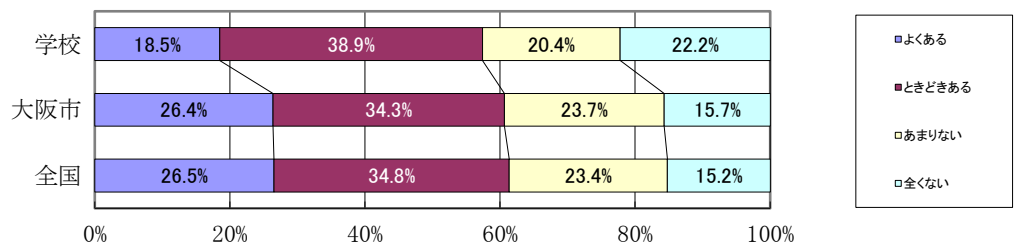
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



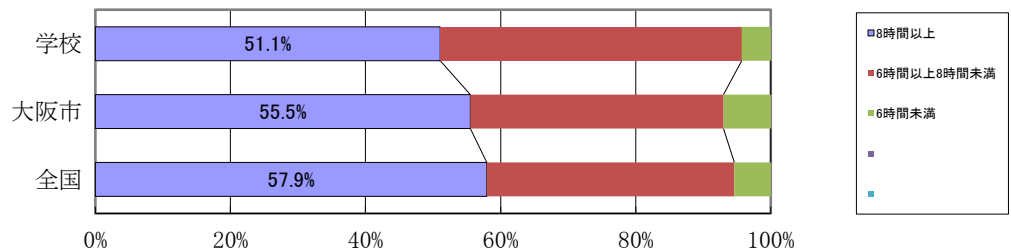
13

家の人から運動やスポーツを積極的に行うことをすすめられますか



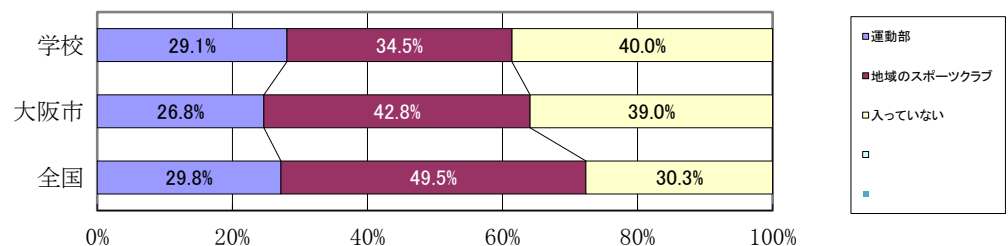
9

毎日どのくらいねていますか。



11

学校の運動部や学校外のスポーツクラブに入っていますか(スポーツ少年団をふくむ)。



成果と課題

- ・朝食を毎日食べると肯定的に回答した児童の割合が大阪市・全国平均値ともに下回っている。
- ・家庭において運動やスポーツをあまり積極的にはすすめられておらず、課外のスポーツに取り組んでいる児童も少ない。
- ・そんな中で高い運動能力を保っているのは、学校での様々な取り組みや、生活習慣、地域環境が良い影響を与えていると考えられる。

今後の取組

- ・毎日、朝食を食べると回答する児童を少しでも増やせるよう、学校便りや保健便り等を有効に活用し、児童への指導と保護者への啓発活動を積極的に行う。
- ・体育の授業を中心とする学校での運動機会をさらに充実させていく。
- ・1日の時間の使い方を家庭学習の時間確保や運動やスポーツに触れる機会を増やすことと関連させながら、低学年から継続した指導を行っていく。

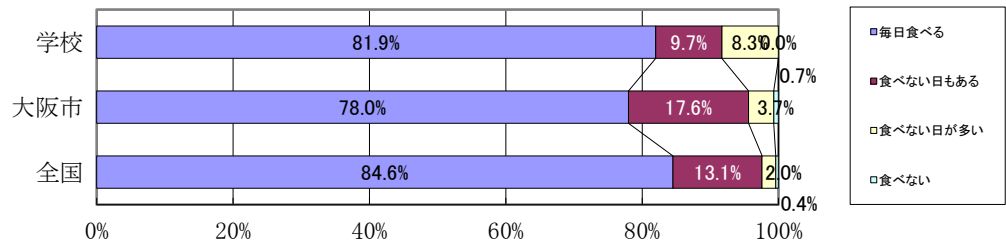
ふだんの生活について（女子）

質問
番号

質問事項

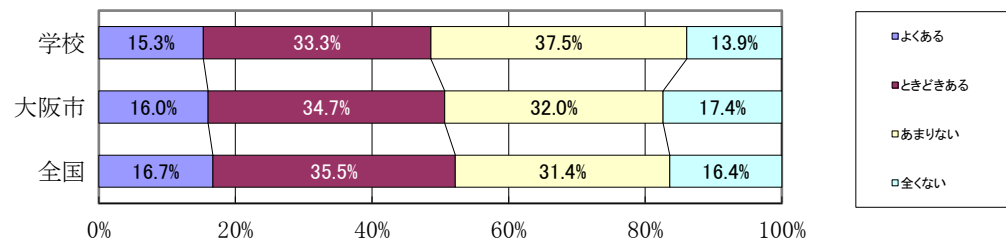
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



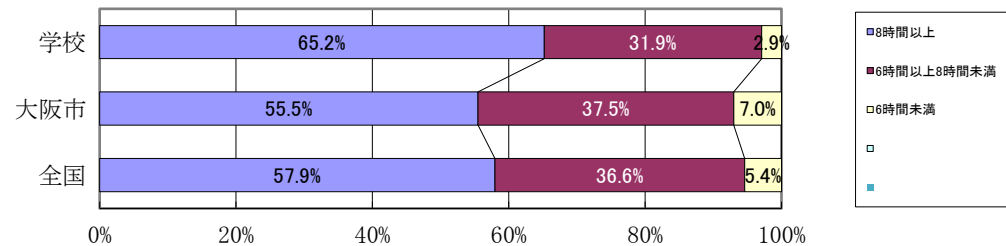
13

家の人から運動やスポーツを積極的に行うことをすすめられますか



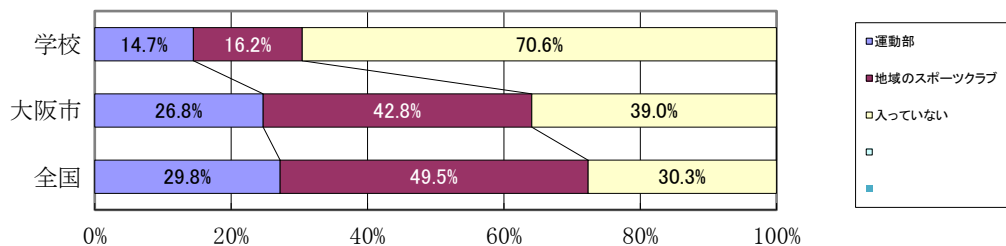
9

毎日どのくらいねていますか。



11

学校の運動部や学校外のスポーツクラブに入っていますか(スポーツ少年団をふくむ)。



成果と課題

- ・朝食を毎日食べると肯定的に回答した児童の割合が大阪市・全国平均値ともに下回っている。
- ・家庭において運動やスポーツをあまり積極的にはすすめられておらず、課外のスポーツに取り組んでいる児童もたいへん少ない。
- ・そんな中で高い運動能力を保っているのは、学校での様々な取り組みや、生活習慣、地域環境が良い影響を与えていると考えられる。

今後の取組

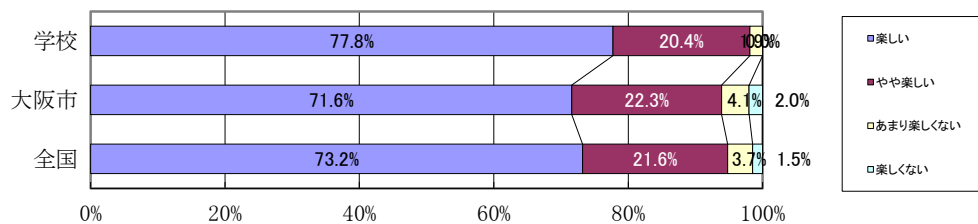
- ・毎日、朝食を食べると回答する児童を少しでも増やせるよう、学校便りや保健便り等を有効に活用し、児童への指導と保護者への啓発活動を積極的に行う。
- ・体育の授業を中心とする学校での運動機会をさらに充実させていく。
- ・1日の時間の使い方を家庭学習の時間確保や運動やスポーツに触れる機会を増やすことと関連させながら、低学年から継続した指導を行っていく。

体育の授業について（男子）

質問 質問事項

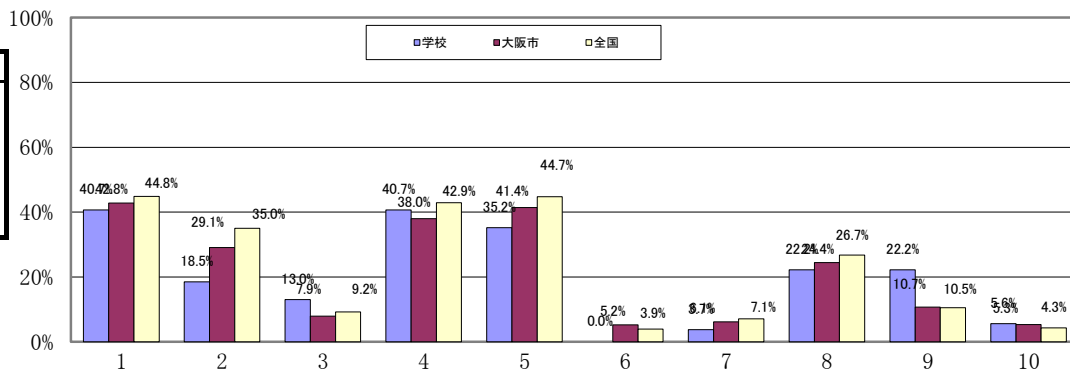
17

体育の授業は楽しいですか



22

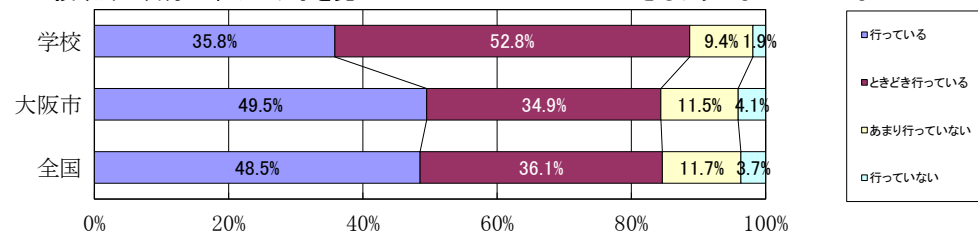
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した
- 9 授業外で自分で本やビデオを見た
- 10 できるようになったことがない

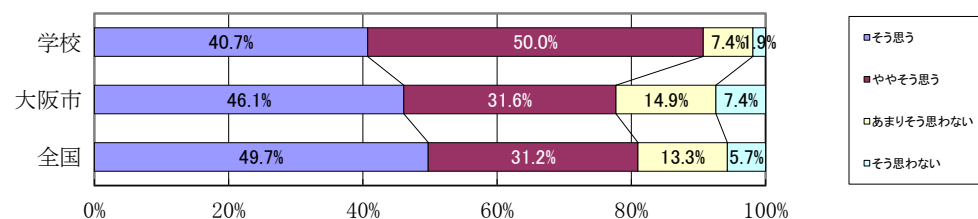
21

ふだんの体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



24

今、体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



成果と課題

- ・体育の授業が楽しいと肯定的に回答する児童の割合が大阪市・全国平均値より上回っている。
- ・できなかったことができるようになったきっかけは、先生や友達のまねをしたり、友達に教えてもらいながら自分で練習や工夫すると回答した児童が多い。授業外に自分で練習したと回答した児童も多い。
- ・体育の授業で話し合う活動をよく行っており、学習内容が将来役に立つと思っている児童が多い。
- ・体育の授業が子どもたちにとって充実したものとなっていると考えられる。

今後の取組

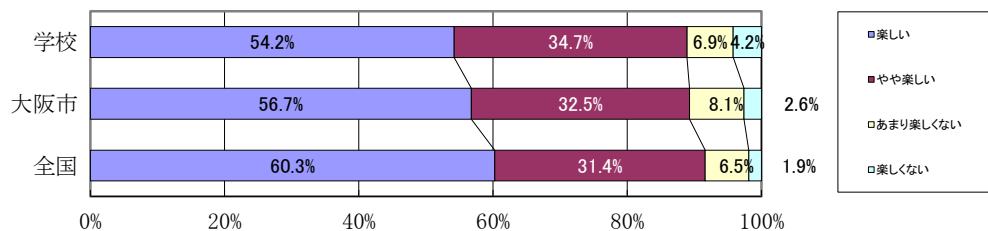
- ・高い運動能力を生かし、児童が体育の授業は楽しいと感じる授業展開の工夫を推進する。
- ・引き続き、話し合う活動や教え合う活動を体育の授業だけでなく、普段の授業や学校生活においても積極的に取り入れていく。
- ・学級対抗や学年対抗の行事を通して、仲間づくりや友達との関わり方を意識した質の高い集団育成を目指す。

体育の授業について（女子）

質問 番号 質問事項

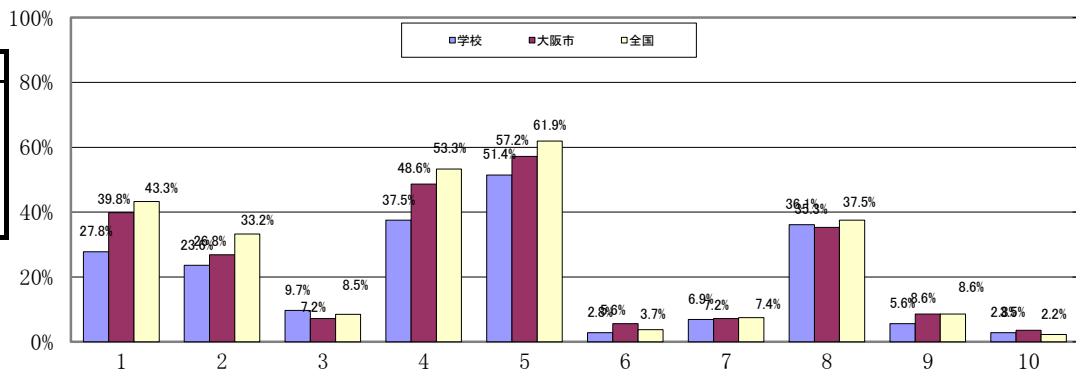
17

体育の授業は楽しいですか



22

これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか

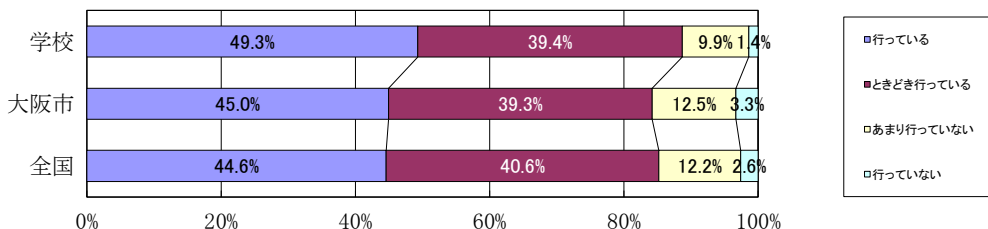


- 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 自分に合った場やルールが用意された
- 友達に教えてもらった
- 授業外で先生に教えてもらった
- 授業外で自分で本やビデオを見た

- 授業中自分で工夫した
- 先生や友達のまねをしてみた
- 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 授業外で自分で練習した
- できるようにになったことがない

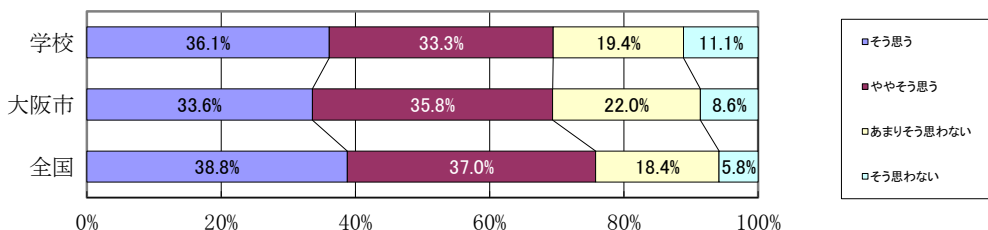
21

ふだんの体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



24

今、体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



成果と課題

- ・体育の授業が楽しいと肯定的に回答する児童の割合が大阪市・全国平均値よりやや下回っている。
- ・できなかったことができるようになったきっかけは、先生や友達のまねをしたり、友達に教えてもらいながら自分で練習や工夫すると回答した児童が多い。授業外に自分で練習したと回答した児童も多い。
- ・体育の授業で話し合う活動をよく行っており、学習内容が将来役に立つと思っている児童が多い。
- ・体育の授業が子どもたちにとって充実したものとなっていると考えられる。

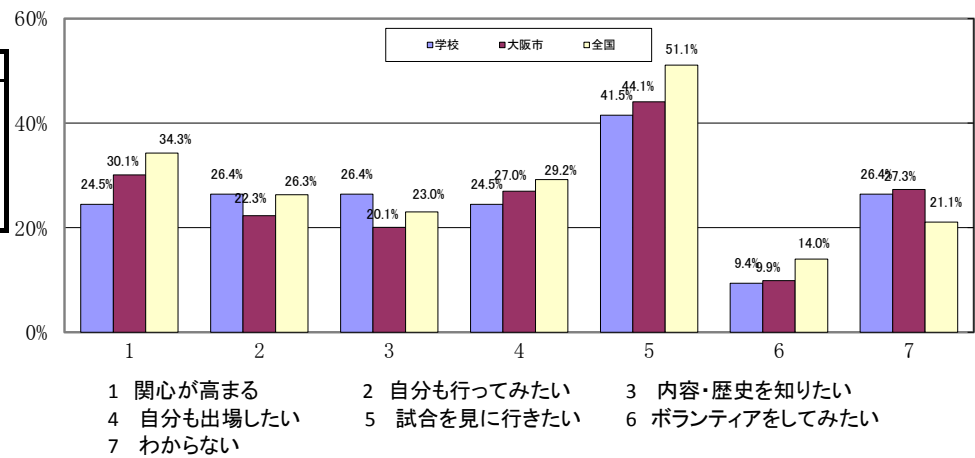
今後の取組

- ・高い運動能力を生かし、児童が体育の授業は楽しいと感じる授業展開の工夫を推進する。
- ・引き続き、話し合う活動や教え合う活動を体育の授業だけでなく、普段の授業や学校生活においても積極的に取り入れていく。
- ・学級対抗や学年対抗の行事を通して、仲間づくりや友達との関わり方を意識した質の高い集団育成を目指す。

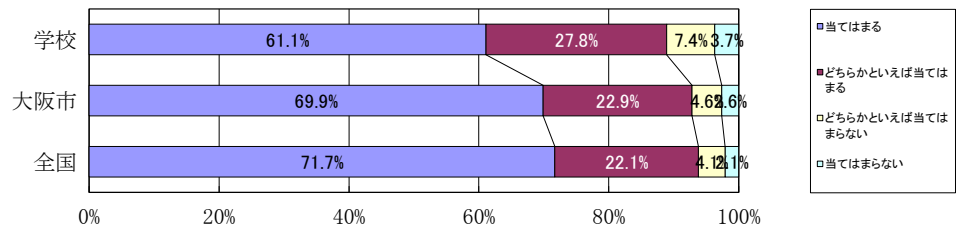
その他（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

30
オリンピック・パラリンピックへの気持ち



31
ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



成果と課題

- ・今年度オリンピック・パラリンピックが開催され、次回が2020年の東京開催であることから、興味・関心を示す児童が多い。自分も出場したいという思いを持っている児童もいる。
- ・ものごとを最後までやり遂げた達成感をもったことのある児童は90%近くいるが、大阪市・全国平均よりは少ない。

今後の取組

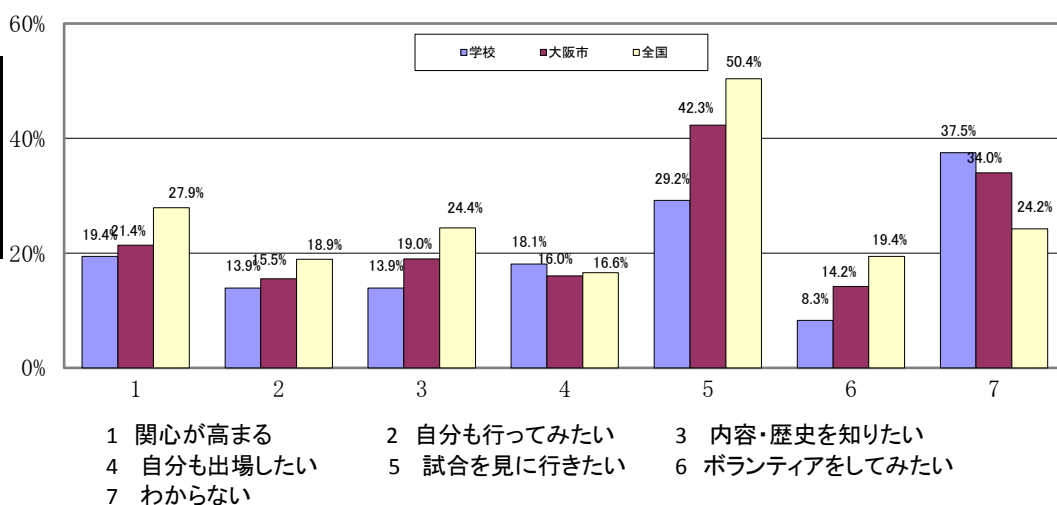
- ・普段の運動やスポーツがオリンピックやパラリンピックと関連づけられるような話題を提供したり、夢授業等を活用したり、プロ選手との交流を図ったりすることで子どもたちの意識を向上させる。
- ・子どもたちが積極的に運動やスポーツに取り組める環境を整えていくとともに、運動面だけでなく様々な学習の場で、課題達成の喜びを得ることができる取り組みを行う。

その他（女子）

質問
番号 質問事項

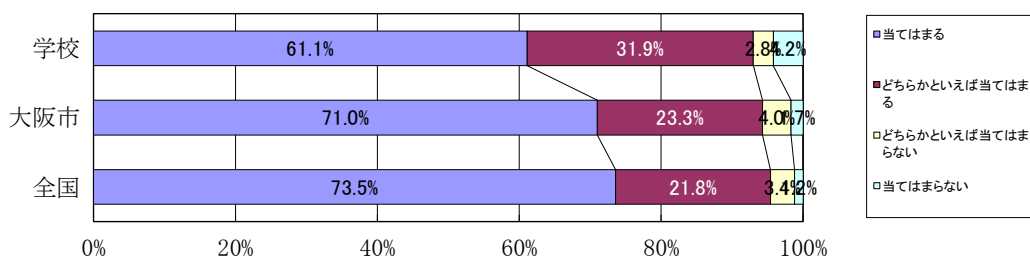
30

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



31

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある



成果と課題

- ・男子と同様に、オリンピック・パラリンピックに興味・関心を示す児童がいる。自分も出場したいという思いを持っている児童もいるが、どちらも男子ほど多くはない。
- ・ものごとを最後までやり遂げた達成感をもったことのある児童は90%以上いるが、大阪市・全国平均よりは少ない。

今後の取組

- ・普段の運動やスポーツがオリンピックやパラリンピックと関連づけられるような話題を提供したり、夢授業等を活用したり、プロ選手との交流を図ったりすることで子どもたちの意識を向上させる。
- ・子どもたちが積極的に運動やスポーツに取り組める環境を整えていくとともに、運動面だけでなく様々な学習の場で、課題達成の喜びを得ることができる取り組みを行う。